

73社・団体が出展、自動認識技術の専門展示会 AUTOID & COMMUNICATION EXPO 第24回自動認識総合展

2022年9月14日（水）～16日（金）、東京ビッグサイト 西4ホール
開催時間 10:00～17:00 [3日間とも]

一般社団法人日本自動認識システム協会（通称 JAISA[ジャイサ]、東京都千代田区 代表理事会長 小瀧 龍太郎）は、2022年9月14日（水）～16日（金）の3日間、東京ビッグサイト（東京国際展示場）西4ホールにて、「第24回自動認識総合展 AUTOID & COMMUNICATION EXPO 2022」を開催いたします。また、併設で「BT Spice自動認識セミナー（BT Spice）」を開催いたします。

本展示会は、自動認識技術に以前から求められていた「省力・効率」の分野に加えて、社会において人が安心して生活できる「安全・安心」の分野、物流・製造等現場の「見える化」の分野での「バーコード、二次元シンボル、RFID（Radio Frequency Identification）、画像認識、バイオメトリクス（生体認証）」などの先端自動認識技術、及びこれらの技術を生かしたソリューション（物流、流通、生産、施設オフィス管理支援など）や応用システムを展示するものです。

来場者は、自動認識ベンダーのみならずコンピュータ関連業界をはじめ、アパレル、飲料、食品、出版、流通、物流、医療、オフィス管理、施設管理さらには公共関係と広範囲にわたり、その職種も開発、企画、営業、情報システム、設計から生産管理、購買担当の方々と多岐にわたっています。開催概要は下記の通りです。

- ◆展示会名：「第24回自動認識総合展」
- ◆会 期：2022年9月14日（水）～16日（金） 10:00～17:00（3日間とも）
- ◆会 場：東京ビッグサイト [東京国際展示場] 西4ホール
- ◆主 催：一般社団法人日本自動認識システム協会
- ◆後 援：総務省／外務省／経済産業省（一部申請中）
- ◆開催規模：73社・団体 196小間
- ◆入 場 料：1,000円（インターネット来場事前登録者・招待券持参者は無料）
- ◆併催事業：BT Spice 自動認識セミナー
主催者*・出展社プレゼンテーション（※JAISAセッション、JAISAフォーラム、自動認識システム大賞受賞企業発表）
事例でわかる自動認識（出展企業による出展内容パネル展示）
- ◆ゾーン展示：モバイル&ウェアラブルゾーン
画像認識ゾーン
- ◆同時開催展示会：第11回総合検査機器展／計量計測展／センサエキスポジャパン 2022／
（相互入場を実施）SUBSEA TECH JAPAN 2022／地盤技術フォーラム 2022／FORESTRISE 2022
- ◆同時期開催展示会：国際物流総合展 2022
（相互入場を実施）会期：2022年9月13日（火）～16日（金） 東1～8ホール
国内外の最新物流機器・システム・情報等のソフトとハードを一堂に結集した展示会
- ◆展示会事務局：株式会社シー・エヌ・ティ

▼国内唯一の自動認識技術、ソリューションの専門展示会

本展示会は、「バーコード・二次元シンボル、RFID、画像認識、生体認証といった ID の最先端技術」と「ID 技術を活用した、業務の効率化、省力化・コスト削減、安全・品質管理、顧客サービス向上のための自動認識ソリューション」の 2 本柱にて構成されます。展示内容は、「参加 73 社・団体 によるブース展示」と「事例でわかる自動認識（出展企業パネル展示）」、「自動認識技術の活動を紹介する JAISA コーナー」、聴講無料の「主催者・出展社プレゼンテーション」などとなります。

▼新型コロナウイルス感染症対策について

- ・新型コロナウイルス感染症に該当する際にはご来場をお控えいただき、感染拡大防止にご協力くださいますようお願い申し上げます。（37.5 度以上の発熱、咳、喉の痛みなど自覚症状のある方 等）
- ・ご来場時にはマスク着用をお願いいたします。
- ・各所に消毒液を設置致しますので、手指消毒の徹底にご協力ください。

主催者の一般社団法人日本自動認識システム協会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、東京ビッグサイトの「展示会等における新型コロナウイルス感染防止のための対応指針」ならびに一般社団法人日本展示会協会発行の「感染拡大予防ガイドライン」に則り、安心、安全に展示会を開催してまいります。

▼【非対面来場受付】 対人対応が少なく、スマートにご入場いただける 来場事前登録実施中！

「来場事前登録」の後にお送りするメールのプリントアウトもしくは同メールをスマートフォンで開き、QR コードが表示されることをご確認ください。会期当日、会場の受付の端末で QR コードを読み込むことで、入場証が出力され、対人対応が少なく、スムーズにご入場いただけます。

⇒ <https://www.expo-form.jp/united2022/entry.php?exh=7>

▼出展者情報を公開！

来場事前登録後、出展企業一覧を掲載した「Web ポータル展示」より、出展企業の製品情報の入手、動画視聴、製品カタログ（PDF）のダウンロードが可能です。

▼ BTSpice 自動認識セミナー

本展示会に併設される「自動認識セミナー」は上智大学名誉教授 荒木勉氏をセミナー委員長に迎え、ユーザの視点を意識したセミナーを実施します。

本セミナーは3日間開催され、9セッション 18 講演が用意されています。講師は各界の専門家が切り口鋭く実例などまじえながら最新の自動認識技術を講演し、通常ではなかなか聴講できないセミナーとなっております。

《9月14日（水）》

合同 基調講演 K1 【無料】

「我が国製造業の動向と今後の課題」

経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 池田 秀俊 氏

「異業種から研究者へ ーロコモティブシンドロームに打ち勝つロボット開発ー」

女優・経営者・研究者 いたう まい子 氏

《9月15日（木）》

特別講演 T1 【無料】

「サプライチェーンのスマート化に向けた経済産業省の取組」

経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 金 正和 氏

「2021 年度 RF タグ読取評価基準の検討（RFID 技術グループ）」

大日本印刷（株） 情報コミュニケーション製造統括本部 技術ユニット販技術部 第5グループ 山田 隆男 氏

S1 画像認識技術の活用事例 1 【有料】

「Re-ID とエッジ AI による自動認識追跡システムの活用事例」

（株）サイバーコア 研究開発部 課長 堀田 健仁 氏

「企業現場で活用される画像系 AI 技術の現状と課題」

（株）調和技研 代表取締役 中村 拓哉 氏

S2 医療分野での活用事例 【有料】

「医療機関での導入エッセンス・入門編～病院から診療所まで～」

宮城県立こども病院 診療情報室 診療情報管理士 渡邊 勝 氏

「手術貸出しの RFID の運用事例と今後展開」

サンメディックス（株） 特任執行役員 国分 雅広 氏

S3 防犯や安全に係る活用事例と注意点 【有料】

「万引防止に関する画像認識の状況や使用事例、法律的な課題」

工業会 日本万引防止システム協会（JEAS） 会長・個人情報管理室長 稲本 義範 氏

「保育園で IoT 技術を活用した見守りや DX の推進について」

（株）ハイフライヤーズ 統括園長 日向 美奈子 氏

《9月16日（金）》

S4 RFID やセンサを使った活用事例 【有料】

「SIP スマート物流サービス概要と RFID を活用した医療材料の物流の実証実験等に関する報告（仮）」

帝人（株） スマートセンシング事業推進班 班長（部長） 平野 義明 氏

（国研）海上・港湾・航空技術研究所 SIP スマート物流サービス プロジェクトマネージャー 鍵野 聡 氏

「BLE を利用した園児のうつぶせ寝見守りシステム」

大成ネット（株） 開発事業本部 ソリューション企画部 開発1課 課長 鎌形 健太郎 氏

S5 画像認識技術の活用事例 2 【有料】

「Ridge-i における環境と社会活動のモニタリング AI」

（株）Ridge-I Chief Research Officer 牛久 祥孝 氏

「事業変革を実現する AI 活用のススメ」

（株）ACES 代表取締役 田村 浩一郎 氏

S6 物流業界での画像認識技術の活用事例 【有料】

「3D ビジョンを用いた物流自動化技術の研究状況について」

（佐川急便）（株） 津田 知之 氏

Kyoto Robotics（株） 仲道 朋弘 氏

フューチャーアーキテクト（株） 金子 大輔 氏

「物流業界の AI 活用とその事例」

Automagi（株） AI 企画室 室長 和田 龍 氏

S7 新しいコードやデバイスの活用事例 【有料】

「現場に最適な次世代コード「ArU-code」とは ～動きに強く複数一括認識できる！～」

ワム・システム・デザイン（株） 取締役社長 田村 慎二 氏

「現場の DX を加速させるカメレオンコードとその事例」

（株）インフォファーム DX 事業部 森谷 允一 氏
小森 拓典 氏

※講師・演題は予告なく変更になる場合があります。

▼事例でわかる自動認識 出展企業パネル展示

展示会場出入口付近に、今回出展している企業の「導入事例」、「ソリューション提案」のパネルを一堂に展示いたします。

パネルには、ソリューション項目（物流向け、流通向け、生産向け、セキュリティ、その他）や導入ユーザ業界（ユーザ名）、用途（在庫管理、工程間、販促支援、マーケティングなど）に加えて詳細概要、導入効果などをご紹介いたします。

皆様が探しているソリューションが発掘しやすくなります。

▼主催者・出展社プレゼンテーション ※聴講無料

【JAISA セッション】

自動認識の市場調査報告や基礎知識講演（チュートリアルセッション）、事業成果発表などを行います。

9月14日（水）	9月15日（木）	9月16日（金）
市場調査報告 「自動認識機器等の 2021 年度 出荷統計調査報告」	チュートリアルセッション1 「バーコード・二次元シンボル編」	チュートリアルセッション3 「生体認証編」
	チュートリアルセッション2 「RFID 編」	

【自動認識システム大賞 表彰式&講演会】

JAISA が毎年表彰している「自動認識システム大賞」の今年度受賞システムの表彰式と発表を行います。

9月14日（水）

受賞企業表彰式	
（株）サトー、NEC ネクサソリューションズ（株） RFID による地すべり防止用インフラ製品の個品管理システム	産経新聞社賞
ジョンソン・エンド・ジョンソン（株）、Max Kelsen Pty.Ltd 医療機器貸出器械セットの協働型目視検査システムによる労働集約型検査プロセスの効率化	優秀賞
トッパン・フォームズ（株）、東北電力（株） 油・水・薬品の漏れを検知できる RFID タグを用いた配管リーク等の監視システム	優秀賞
（株）湯山製作所 一包化錠剤仕分け装置と再利用時のヒューマンエラー防止システム	大賞

【JAISA フォーラム】

自動認識の関連規格や事業成果発表などを行います。《事前予約制》

9月15日（木）

【RFID】 「RFID ユーザのための RFID 活用ガイドライン&ケーススタディの活用法」
【バイオメトリクス】 「画像合成技術によるバイオメトリクス性能評価の新しい取り組み」
【バーコード】 「JIS X 0527 の概要と国際標準化」
【医療分野への適用】 「医療自動認識プロジェクトの取り組み」
【画像認識】 「画像認識技術導入ガイドラインの紹介」

【出展社プレゼンテーション】

今回も出展企業が展示会場で自社の製品・ソリューションをプレゼンする「出展社プレゼンテーション」を行います。発表企業は以下の通りです。

9月16日（金）

顔写真や日本語 1 万文字を格納できるハイブリッド 2 次元コード	(株) インターメディア研究所
今話題の真贋判定ソリューション『HiddenTag』のご紹介	(株) グレープシステム
組み込み機器での音声認識に、最適なソリューションをご紹介！	(株) グレープシステム
シリアル番号付き暗号化 QR シンボルを用いた偽造抑止	(株) テララコード研究所
UHF 系型 RFID クリーンウェアランドリータグ RFID Yarn®	SAG ジャパン (株) 営業部
現場を変える、未来を変える『NAVINECT』	凸版印刷 (株) DX デザイン事業部 事業推進センター NAVINECT 本部 販売促進部
環境保全 DX ソリューション『e-Platch』のご紹介	凸版印刷 (株) DX デザイン事業部 スマートシティ推進部
画像認識技術を支えるインテル AI プラットフォームと活用事例	インテル (株) インダストリー事業本部 技術統括部 幸村 裕子
生産工程向け画像検査システム AI インспекター ～ 目視検査を AI で自動化するコツと事例	(株) トラスト・テクノロジー
円形 2 次元シンボルを用いた電子署名付きデジタル印鑑のご紹介	(株) テララコード研究所

▼ゾーン展示

【モバイル&ウェアラブルゾーン】

製造、運輸、流通、店頭などの現場ではモバイル端末の存在は今や珍しい物ではなくなりました。それに加え身に付けて作業効率を上げるためのウェアラブル機器が昨今注目を集めております。それらのモバイル&ウェアラブルと自動認識技術が融合することによりさまざまなイノベーションが予想されます。

本ゾーンでは、モバイル端末・モバイル連携機器、ウェアラブル機器などを集めたゾーンを設置いたします。出展企業は以下の通りです。

アイメックス（株）、（株）ガゾウ

【画像認識ゾーン】

カメラ付きの携帯電話やスマートフォンが急速に浸透して、今では一人が一台画像認識ツールを保有して利用する時代となったといっても過言ではありません。製造工程での活用やセキュリティ用途の拡大はもちろんのこと、生活者がもっと身近に活用し情報入手するなどさらなる可能性を秘めています。

自動認識総合展では、画像認識技術による個体パターン認識や画像処理による画像情報の認識、バーコード認識、文字認識（OCR）、指紋・顔認証などを中心に、企業や生活者が利用できる応用技術など幅広く先進の画像認識技術を集めたゾーンを設置いたします。出展企業は以下の通りです。

IDEC AUTO-ID SOLUTIONS（株）、インテル（株）／u g o（株）／アクロクエストテクノロジー（株）、
（株）大道産業、（株）グレースシステム、コムシス情報システム（株）、（株）シフト／（株）インフォファーム、
デュプロ（株）、（株）とめ研究所、（株）トラスト・テクノロジー

尚、このほかにも公式サイト上で展示会のご案内をしておりますのでご参照ください。

<https://www.autoid-expo.com>

●公式サイトの「プレスの方へ」では、以下データがダウンロード可能です。

1. 「第24回自動認識総合展」ロゴデータ
2. 「自動認識セミナー BT Spice」のロゴデータ
3. 「2021年度の会場風景などの写真」
4. 「ポスターデータ」

----- <お問い合わせ先> -----

展示会事務局

（株）シー・エヌ・ティ 担当=田中

Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 info@autoid-expo.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4F